



2019年3月20日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 山東 理二
(コード番号 6366 東証第一部)
問合せ先 主計部長 秋山 卓
(TEL 045-225-7745)

プラント建設における損害賠償請求に係る ICC 仲裁の判断に関するお知らせ

当社が、グループ会社である千代田サラワク社と共同で受注したプラント建設に関する損害賠償金請求について、国際商業会議所（ICC）仲裁において仲裁判断が下され、先方より当社に対する損害賠償金請求に関して約60億円、及び当社より先方に対する損害賠償金請求に関して約8億円を認める旨の仲裁判断を受領いたしましたことをお知らせいたします。

本仲裁判断の有効性等については社外関係者と協議してまいります。仮に本仲裁判断の有効性等が認められる場合は、当社の2019年3月期決算で52億円相当の損失計上が見込まれることとなります。当社2019年3月期の財務諸表への影響については、確定次第お知らせいたします。また、当社の連結業績見通しに与える影響については精査中ですが、影響が明らかになった場合は速やかに公表する予定です。

以 上